Collection Gérard Gumuchian
paquebots.net

20世紀FOX映画が〈トラ・トラ・トラ！〉に続いて放つ73年最大の感動巨篇！

パナビジョン／カラー作品■超マルチ・ステレオ・サウンド

70mm

ポセイドン アドベンチャー

THE POSEIDON ADVENTURE

これぞ映画の年の映画！UPI通信

GENE HACKMAN　ERNEST BORGNINE　RED BUTTONS　CAROL LYNLEY　RODDY McDOWALL　STELLA STEVENS　SHELLEY WINTERS　JACK ALBERTSON　PAMELA SUE MARTIN　ARTHUR O'CONNELL　ERIC SHEA　LESLIE NIELSEN

ジーン・ハックマン／アーネスト・ボーグナイン／レッド・バトンズ／キャロル・リンレー／ロディー・マクドウォール／ステラ・スティーブンス
シェリー・ウィンタース／ジャック・アルバートソン／パメラ・スー・マーチン／アーサー・オコンネル／エリック・シーア／レスリー・ニールセン
製作アーウィン・アレン／監督ロナルド・ニーム／原作ポール・ギャリコの小説「ポセイドン・アドベンチャー」より／音楽ジョン・ウィリアムズ

3月17日（土）より**大ロードショー**

ヒビヤ **有楽座**（591）5351

■上映時間

平日	——	12：00	2：25	4：50	7：15
日・祝	9：35	12：00	2：25	4：50	7：15

特別鑑賞券発売中！
¥600（一般¥800のところ）

Recto

史上最大の大脱出！極限の世界に生れた人間愛の感動と迫力！

涙なしには見られない愛と感動の話題シーン

ポセイドン号転覆直後の船内の地獄図

●**ショック！**
12月31日、ニューヨーク港からギリシャに向う超豪華船ポセイドン号（81,000トン）は海底地震によってひきおこされた32メートルの大津波にのまれて転覆。折しも船内の大食堂で過ごしていた。

●**スペクタクル！**
船の転覆とともに怒涛は窓ガラスをぶちやぶって大食堂になだれこんだ。一瞬にして水にのまれた1000名の乗客たち。ある者は固定テーブルにしがみつき必死に助けを求める。山なす死体、虫の息で助けを求める幼い生命。眼を覆う地獄図！この特撮こそいま話題の焦点で、「トラ・トラ・トラ！」でアカデミー特殊効果賞のL・B・アボットがその技術の粋を見せたもの。

●**スリル！**
34才のスコット牧師（「フレンチ・コネクション」でアカデミー主演男優賞に輝いたジーン・ハックマンの前作をしのぐ名演技）は九死に一生をえた。彼のまわりには10名の生存者がいた。スコット牧師は海面に一番近い船のスクリューの部分から脱出をはかろうと、10名の陣頭指揮に立って大脱出をリードする。その息をのむスリル！

●**極限の世界に生れた人間愛！**
船内の爆発事故におびえながら彼らの運命ははたしてどうなるか？ポップス歌手ノニー（キャロル・リンレー）は事故でドラマーの弟を失った。彼女は弟の死体にしがみつき、「わたしも死にたい！殺して！」と泣き叫ぶ。そんな彼女を励まし、どんなにつらくとも生きようとさとすのは、独身の雑貨商人ジェームス（「サヨナラ」でオスカー受賞のレッド・バトンズ）。極限の世界に生き残った行きずりの他人同志の間に、生きることへの執念が、人間愛となって深い感動をもって私たちの心をうつのだ！

●**サスペンス！**
脱出は困難をきわめた。迷路のような船内を牧師はか弱い女、子供を激励しつつリードして行った。50米下は水の地獄という垂直エアー・シャフトを一人づつがよじのぼって行く。高所恐怖症からハシゴにしがみつく女。一歩あやまれば水地獄へ転落。しかもボイラー室からは爆発がいまにも起ころうとしている。その手に汗にぎるサスペンス！

●**涙！感動のドラマ！**
エンジン・ルームへの脱出路を求めてスコット牧師は水中にもぐった。だが帰るべき牧師が帰って来ない。ベル・ローゼン夫人（アンネの日記」、「いつか見た青い空」で二度オスカー受賞）は135ポンドの肥満体だったが、むかし水泳選手だったことから、周囲が身動きできないでいる牧師を救出した。エンジン・ルームにたどりついた夫人は心臓発作を起こし息をひきとった。死ぬまぎわに夫人はギリシャにいる孫に胸にかけているメダルを渡してと涙ながらに訴えた。老夫人は孫に会うのをただ一つの楽しみにした航海だった。牧師の眼に涙がとめどなく流れた。この美しい犠牲が自分の命を助けたのだ。「神よ！あなたはなぜこの婦人の命を召されたのか！」牧師の口から怒りをこめた声がもれた。ベル夫人のご主人ローゼンは、夫人の遺体を抱きしめしばし涙にくれた。やがてローゼンも、夫人の美しい犠牲がみんなを助けるためのものだったことを知った。最後まで生きぬくこと、それが夫人の遺志にむくいる道だと、みんなはふたたび困難な脱出に最後の力をふりしぼって挑戦するのだった。劇中、涙なしには見られない、もっとも感動的な名場面だ。

●**そして……**
第二の犠牲は、突然の爆発音とともに刑事ロゴ（「マーティ」でオスカー受賞のアーネスト・ボーグナイン）の妻リンダ（クラマー女優ステラ・スティーブンス）を奪って行った。さらにスコット牧師をも最大のピンチに直面させるのだった……。さて、彼らは無事に救出されただろうか？……感動のヒューマン・ドラマは最後のクライマックスへ！

●**「ゴッドファーザー」をしのぐ大ヒット！**
全米でクリスマスから公開された「ポセイドン・アドベンチャー」は50日間で3095万ドル（約93億円）の興収をあげて昨年の「ゴッドファーザー」をしのぐ大ヒットになった。20世紀フォックスが「トラ・トラ・トラ！」以来の超大作として製作費1200万ドル（36億円）を投じたこの映画は、フォックス映画が過去に製作した超大作「史上最大の作戦」、「クレオパトラ」、「サウンド・オブ・ミュージック」、「トラ・トラ・トラ！」の歴史を継承した最新大作で、ファンの期待を裏切らない絶対の自信作である。

●**マスコミに激讃の嵐！**
〈ライブニング・ポスト誌〉セシル・B・デミル監督（「十戒」のスペクタクル精神とディズニーのファミリー・ピクチャーの健全さをあわせ持つ、これこそアメリカ映画の伝統にそったもっともすばらしい傑作！
〈デイリー・ニュース＝ワン・ガリノ〉映画本来のスペクタクルの面白さをこの作品に求めて観客は帰ってきた。映画の素晴らしさを再認識させたこれは記念すべき傑作！
〈ハリウッド・レポート＝アラン・ハワード〉船の転覆、津波の襲来場面は特撮陣が最高の技術を発揮した見事さで、アメリカ映画の底力を見せた凄さだ。
〈ニューヨーク・タイムス＝A・H・ウェイラー〉ハリウッドの大作だけが持つこの風格。ハリウッドは滅びずだ！
〈ロードショー4月号＝山根祥敬〉年令を問わずすべての人にスイセンできる。人間、どんな窮地に追いこまれても生きようと生きる望みをすてるな！という人間と生命への限りない賛美、生きることへの強固な意志！かつてアメリカ映画はシンプルなまでにこういうヒューマニズムにつらぬかれていた。この映画が感動させるのはそこだ。私たちはもう一度、素直にそれを見直すべきで、これこそが映画の魅力なのだ！

Verso